

年 組 名前 :

問1

「農福連携」とは、どのような取り組みですか。

.....

問2

県障害福祉課は、なにを目的として、

自動販売機を設置しましたか。

.....

.....

.....

問3

富士河口湖町に設置された自動販売機で

販売されている商品を3品、教えてください。

.....

.....

.....

問4

「こんな自動販売機があったらいいな」と思う商品を、たくさん書いてください。

.....

.....

県は26日、富士河口湖町河口の「旅の駅 kawaguchiko base」に、障害者が農業の担い手となる「農福連携」の取り組みにより生産された農産物や加工品を販売する自動販売機を設置した。県障害福祉課によると、農福連携商品の魅力をPRし、認知度の向上や工賃の増加につなげようと、県内で初めて設置。自販機には農福連携のロゴマークなどが描かれ、ドライフルーツやシリアル食品のグラノーラ、ドレッシング

県が富士河口湖町に設置 7事業所の18商品



「旅の駅 kawaguchiko base」に置かれた自販機—富士河口湖町河口

農福連携食品 自販機で

など7事業所の18商品をそろえてある。今後、商品の入れ替えなども検討していくという。

10月には昭和町西条の「イトーヨーカドー甲府昭和店」にも設置する予定という。課の担当者は「農福連携商品を消費者に広く届けることで、取り組みを知ってもらいたい」と話していた。(坂本尚己)

(2022年9月27日付 山梨日日新聞 18面)